

第2期 美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

《基本目標1》 産業を元気にして安定した雇用を創出する

- (1) 基本的方向
- ① 地域経済を支える中小・小規模企業の振興
 - ② 農業経営の持続・発展
 - ③ 稼げる観光の振興
 - ④ 若者の市内就職の促進

(2) 数値目標

数値目標	基準値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R2～R6累計	R6目標値	達成率	進捗状況	担当課
製造品出荷額等	157億 43百万円 (H30)	159億 43百万円	147億	129億		157億 43百万円	81.9%	B	経済観光課
管内学生の美唄市内就職割合 ※ハローワーク岩見沢管内	5.3% (H30)	7.5%	5.8%	9.9%		8.0%	123.8%	A	経済観光課

進捗状況の項目

- A: 目標値を超えたもの
B: 目標値の約8割以上
C: 目標値の5割以上8割未満
D: 目標値の5割未満
-: 取り組んでいない

(3) 具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI)

具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI)						達成率	進捗状況	R4事業内容	達成状況の分析及び今後の取り組み	担当課
	基準値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R2～R6累計	R6目標値					
① 地域経済を支える中小・小規模企業の振興											
企業立地の促進											
立地支援制度を活用した立地企業数〔累計〕	4社 (H26-H31)	1社	2社	1社	4社	5社	80.0%	B	産業振興条例に基づく助成を行うことで、企業の立地及び産業の振興と雇用機会の創出につなげる。	企業立地は、成長産業の分野の企業で元気な企業が行えるものであり、そのような企業を支援することは、固定資産税収に寄与するばかりか、人口の維持等地域経済の基盤を支えることに寄与するものであるため、今後も推進していく。	経済観光課
中小・小規模企業の経営安定及び生産力の向上											
先端設備導入件数〔累計〕	5件 (H30-H31)	7件	2件	0件	9件	12件	75.0%	C	先端設備導入計画に基づく設備投資への支援を実施。	計画の周知を図り、企業の設備投資を促し生産性の向上を図る。	経済観光課
中心市街地の賑わいづくり											
中心市街地でのイベント開催にかかる参加者数〔累計〕	5,100人 (H31)	2,455人	2,000人	1,122人	5,577人	25,500人	21.9%	D	地域おこし協力隊制度を活用し、様々なイベントの開催などにより、中心市街地の賑わいを創出する。	新型コロナウイルス感染症により様々な活動制限がある中、感染症対策を講じた上でイベントを実施することができた。	経済観光課
新規創業の支援											
新規創業者数〔累計〕	4件 (H28-H31)	2件	3件	5件	10件	10件	100.0%	A	商工会議所と共同実施した創業塾の開催や新規創業に対する支援を実施。	引き続き創業塾を開催するほか、新規創業者のフォローアップを図る。	経済観光課
② 農業経営の持続・発展											
担い手の育成・確保											
新規農業就業者数	33人 (H26-H30)	31人	31人	30人		35人	85.7%	B	農業次世代人材投資事業 農業後継者等の研修等支援事業	Uターン就農者など農業後継者を対象とする研修が充実し、新規就農者への事業支援を行うなど取組を行った。	農政課
農産物の高付加価値化及び販路拡大											
農業産出額	589千万円 (H26-H29AV)	637千万円	628千万円	582千万円		650千万円	89.5%	B	スマート農業機械導入補助、ドローン及び水管理システム検証事業、高収益作物導入補助事業	目標値を超えることはできなかったが、ほ場の基盤整備の効果もあり、主要農産物である小麦などの収量が例年を上回ったものの、コロナ禍による米価の下落を受け、目標値の達成とはならなかった。	農政課
農業生産を支える基盤づくりと先進的な技術開発・導入											
法人の組織化数	49件 (H30)	49件	50件	52件		59件	88.1%	B	北海道主催の法人設立研修会への関係機関周知	農業経営の複合化や安定に繋がる施策目標として取り組めたものの、1戸1法人が占める割合が高く雇用の創出に十分な成果を得られなかった。	農政課

具体的な施策	重要業績評価指標(KPI)						達成率	進捗状況	R4事業内容	達成状況の分析及び今後の取り組み	担当課
	基準値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R2~R6累計	R6目標値					
③稼げる観光の振興											
観光プロモーションの推進											
観光入込客数	31万人 (H30)	25万人	25.2万人	29.8万人		60万人	49.7%	D	観光施設、イベント等にて年間入込客数を調査実施	新型コロナウイルス感染症の蔓延前の水準に戻りつつあるものの、目標値の半数程度に留まっている。今後は5類感染症移行後の国内外旅行需要を引き込むべく、引き続きPRを継続していく。	経済観光課
地域資源を活用した特産品の開発											
地元農産物等を活用した新商品の開発数	4商品 (H26-H30)	3商品	6商品	15商品		5商品	300.0%	A	農工商等の連携や6次産業化により美唄で生産された農林水産物を活用した新たな特産品開発や販路開拓の取組に対して助成する。	補助申請事業者の中で、複数の商品開発した事業者がいたことから開発件数が伸びた。引き続き、美唄市の農林水産業及び中小企業者等の振興を図るため継続した支援を行う。	経済部参事 (農工商連携担当)
インバウンド客の受入れ体制の構築及び受入れ拡大											
外国人観光客宿泊者数	417人 (H30)	0人	0人	542人		10,000人	5.4%	D	外国人観光客宿泊者について市内宿泊事業者に調査	入国制限も緩和され、インバウンド需要は高まっており、今後さらなる拡大に向け観光プロモーションを継続していく。	経済観光課
④若者の市内就職の促進											
市内優良企業等の情報発信											
地元企業紹介冊子等掲載企業数 ※現状値	11社 (H30)	11社	22社	22社		20社	110.0%	A	地元雇用に理解のある企業紹介冊子を更新した。	市内企業への就職率の向上を図り、若者の流出を防ぎ地元に着用してもらうため市内企業に対し、情報提供を行っていく。	経済観光課
市内高等学校の連携による企業とのマッチング											
合同企業説明会延べ参加者数〔累計〕	32人 (H31)	14人	57人	45人	116人	200人	58.0%	C	尚栄高校の3年生を対象に市内企業の説明会を実施し、市内就職率の向上を図る。	市内企業への就職率の向上を図り、若者の流出を防ぎ地元に着用してもらうため市内企業に対し、情報提供を行っていく。	経済観光課
各種研修会及び資格取得支援											
高校生及び求職者の技能講習受講者数〔累計〕	49人 (H30)	33人	32人	29人	94人	250人	37.6%	D	資格取得の一部を助成し、新規学卒者等の就職支援を図る。	若者等の定着のため、継続して支援することが重要であることから今後においても情報提供を行っていく。	経済観光課

第2期 美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

≪基本目標2≫ 美唄の魅力を発信し新しいひとの流れをつくる

- (1) 基本的方向
 ① 移住・定住の推進
 ② 関係人口の創出・拡大
 ③ まちづくりを支える人材の育成
 ④ 外国人材の受入れ拡大と共生

(2) 数値目標

数値目標	基準値	R2 実績値	R3 実績値	R4 実績値	R2～R6 累計	R6 目標値	達成率	進捗状況	担当課
移住者数〔累計〕 ※市の移住相談支援等を受けたもの	8人 (H30)	31人	50人	23人	104人	100人	104.0%	A	美唄デザイン課
社会増減数(転入－転出)	-258人 (H30)	-182人	-166人	-133人	/	-206人	154.9%	A	美唄デザイン課

進捗状況の項目

- A: 目標値を超えたもの
 B: 目標値の約8割以上
 C: 目標値の5割以上8割未満
 D: 目標値の5割未満
 -: 取り組んでいない

(3) 具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)

具体的な施策	重要業績評価指標(KPI)						達成率	進捗状況	R4事業内容	達成状況の分析及び今後の取り組み	担当課
	基準値	R2 実績値	R3 実績値	R4 実績値	R2～R6 累計	R6 目標値					
① 移住・定住の推進											
移住相談窓口の設置											
移住相談件数〔累計〕	118件 (H30)	257件	338件	455件	1050件	750件	140.0%	A	移住、定住イベントへの出展、助成制度の市広報、ホームページ上での周知	HPや冊子を活用して引き続き助成制度の周知を行うとともに、今後においても移住、定住イベントに出展を行いながら移住に向けた周知を行っていく。	美唄デザイン課
移住・定住の促進											
市分譲地販売件数〔累計〕	2件 (H30)	5件	10件	3件	18件	22件	81.8%	B	移住、定住イベントへの出展、助成制度の市広報、ホームページ上での周知	HPや冊子を活用して引き続き助成制度の周知を行うとともに、今後においても移住、定住イベントに出展を行いながら移住に向けた周知を行っていく。	美唄デザイン課
② 関係人口の創出・拡大											
関係人口の構築強化及び可視化											
ふるさと美唄応援団登録数(個人)〔累計〕	-	415人	615人	163人	1193人	500人	238.6%	A	ふるさと美唄応援団の運営啓発物品の作成、配架イベントへの出展	引き続き団員募集のため、周知を行うほか、既存団員の活用ためにSNS等を活用した取り組みを行い、関係人口の増加、定着を図る。	経済部参事 (農商工連携担当)
ふるさと美唄応援団登録数(団体・企業)〔累計〕	-	13件	27件	5件	45件	50件	90.0%	B	ふるさと美唄応援団の運営啓発物品の作成、配架イベントへの出展	引き続き店舗募集のため、周知を行うほか、店舗ごとに利用者数の調査や効果検証を行う。	経済部参事 (農商工連携担当)
ふるさと納税制度の活用促進											
美唄市にふるさと納税をした人の数〔累計〕	6,560人 (H30)	93,546人	113,720人	110,780人	318,046人	51,520人	617.3%	A	ふるさと納税の募集 R4 ふるさと納税寄附額 1,721,717千円	引き続き事業を継続し、ふるさと納税を活用しながら、本市の魅力や農産物・特産品等の情報発信に努める。	経済部参事 (農商工連携)
美唄市にふるさと納税をした企業の数〔累計〕	4件 (H30)	6件	5件	10件	21件	20件	105.0%	A	市HPでの周知 パンフレットの作成を行い周知	10件中、2件が2年連続寄附の企業のため、次年度も継続して寄附いただけるようPRに努める。また、美唄市版の企業版ふるさと納税パンフレットの更新を行い、新規企業の開拓に努める。	美唄デザイン課

具体的な施策	重要業績評価指標(KPI)						達成率	進捗状況	R4事業内容	達成状況の分析及び今後の取り組み	担当課
	基準値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R2~R6累計	R6目標値					
③まちづくりを支える人材の育成											
未来を担う子どもたちの成長を支える教育環境の充実											
家庭学習を毎日1時間以上行っている子どもの割合(小学生)	38.5% (H30)	40.2%	42.4%	62.4%		42.3%	147.5%	A	「家庭学習の手引き」等の活用による家庭学習習慣の確立 小・中学校と合同で家庭学習強化期間の設定	基準値及び目標値を大きく上回る結果となっている。これまでの継続的な取組により、児童の意識の向上とともに、家庭の協力が家庭学習の定着に繋がっていると考える。	指導室
家庭学習を毎日1時間以上行っている子どもの割合(中学生)	46.4% (H30)	63.5%	59.7%	59.1%		51.0%	115.9%	A	「家庭学習の手引き」等の活用による家庭学習習慣の確立 小・中学校と合同で家庭学習強化期間の設定	基準値及び目標値を上回る結果となっているが、前年度に比べ、0.6ポイント下がっている。今後も生徒の意識の向上と家庭学習の定着に向けた取組を行っていく。	指導室
郷土に対する愛着や誇りを育む教育活動の充実											
「地域や社会をよくするために何をすべきかと考える」と思う小中学生の割合(小学生)	41.5% (H30)	35.7%	48.3%	50.6%		45.6%	111.0%	A	郷土史料館を拠点として、学芸員を中心に美唄の歴史を小中学生を含めた多くの人に伝える。	毎年、順調に割合が上がっていることから、引き続き「美唄学」の取組を進める。	生涯学習課
「地域や社会をよくするために何をすべきかと考える」と思う小中学生の割合(中学生)	27.2% (H30)	53.2%	40.4%	38.2%		30.0%	127.3%	A	郷土史料館を拠点として、学芸員を中心に美唄の歴史を小中学生を含めた多くの人に伝える。	目標値は超えているものの、前年より数値が下がっていることから情報発信の方法などを模索し周知徹底していく。	生涯学習課
地域の将来を支える人材育成のための高校の魅力化											
市内高等学校の入学倍率	0.7倍 (H31)	0.6倍	0.6倍	0.7倍		1.0倍以上	70.0%	C	市内の道立高校が行う教育活動に要する経費の一部を補助し、魅力ある学校づくりを支援する。	前年度からは増加したものの、基準値と同じ入学倍率となり、目標値より低い状況が続いている。「魅力ある学校づくり」に向けた支援策などについて、更に検討を進める必要がある。	学務課
④外国人材の受入れ拡大と共生											
外国人材の受入れ体制の構築											
外国人登録者	50人 (H30)	65人	58人	72人		75人	96.0%	B	外国人にとって住みよい環境づくりのため、美唄在住の外国人に対して、必要な情報提供をHP上で行った。	継続して周知を行いながら外国人にとっても住みよい環境づくりが行えるよう取り組みを行っていく必要がある。	市民課
外国人労働者技能実習生受入れ企業数	3事業所 (H31)	4事業所	3事業所	3事業所		8事業所	37.5%	D	外国人労働者への理解促進を図る。	企業の事業継続を図るためにも継続して周知を行うとともに、情報発信の方法についても検討を行う必要がある。	経済観光課

第2期 美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

〈基本目標3〉 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(1) 基本的方向

- ① 結婚・出産・子育てを支える環境づくり
- ② 働きながら子育てしやすい環境づくり
- ③ 子どもたちの安全・安心を見守る環境づくり

(2) 数値目標

数値目標	基準値	R2 実績値	R3 実績値	R4 実績値	R2~R6 累計	R6 目標値	達成率	進捗状況	担当課
子育てしやすいまちだと思える子育て世代の割合 (まちづくり市民アンケート集計)	23.0% (H31)	22.0%	23.7%	47.3%	/	40.0%	118.3%	A	こども未来課
合計特殊出生率※独自集計	1.32 (H30)	0.90	0.98	1.04	/	1.51	68.9%	C	美唄デザイン課

進捗状況の項目

- A: 目標値を超えたもの
- B: 目標値の約8割以上
- C: 目標値の5割以上8割未満
- D: 目標値の5割未満
- : 取り組んでいない

(3) 具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)

具体的な施策	重要業績評価指標(KPI)						達成率	進捗状況	R4事業内容	達成状況の分析及び今後の取り組み	担当課
	基準値	R2 実績値	R3 実績値	R4 実績値	R2~R6 累計	R6 目標値					
① 結婚・出産・子育てを支える環境づくり											
男女の出会いの場づくりの支援											
婚姻率(年間婚姻数/生産年齢人口)	0.40% (H30)	0.59%	2.3%	2.1%	/	0.52%	403.8%	A	結婚新生活支援事業を継続。	結婚新生活支援事業を継続し、制度の周知に努めて更なる婚姻率の増加を促す。	美唄デザイン課
女性の妊娠・出産及び乳幼児のための健康づくり											
自分が健康だと思う18歳から49歳までの女性の割合 (まちづくり市民アンケート集計)	81.7% (H31)	75.0%	71.4%	73.7%	/	90.0%	81.9%	B	各ライフステージに応じた、栄養相談や健診、健康教育・健康相談を実施。 令和3年10月～「子育て世代包括支援センター」を開設し、妊娠から切れ目のない支援を実施。	女性が、健康を意識し健康づくりに取り組むことができ、また、安全安心な妊娠出産を経て育児ができるよう、支援体制の充実を図り、主観的な健康観を高めていく。	健康推進課
子育て相談・情報発信の充実											
美唄市アプリの子育て情報登録者数	-	0人	0人	670人	/	640人	104.7%	A	「美唄市アプリ」内に子育てに関する情報を設定した。	更なる登録者数増に向け、市内周知を強化する。	こども未来課 美唄デザイン課
子育て世帯の経済的負担の軽減											
どさんこ子育て特典制度市内登録店舗数 ※現状値	4件 (H31)	4件	10件	11件	/	25件	44.0%	D	市町村、商工団体、企業等の理解と協力を得ながら、社会全体で子育てを支援する。	制度の周知、理解を図り、登録店舗数の増加を図る。	経済観光課
② 働きながら子育てしやすい環境づくり											
保育サービスの充実											
ファミリーサポート登録者数 ※現状値	12人 (H31)	11人	12人	12人	/	20人	60.0%	C	共働き家庭や子どもを養育する家庭の支援にあたるため、託児を実施	登録者数の増加を図るため、ファミリーサポート講習会受講への支援を引き続き行っていく。	こども未来課
3歳未満児の保育施設での受入れ数	74(H31)	77人	71人	66人	/	62人	106.5%	A	入所状況の迅速な情報提供	3歳未満児は、保育の中でもニーズが高く、目標の受け入れを実施しており、子育て支援という保育環境の向上に大きな成果があったものと考えられる。なお、3歳未満児の保育は、引き続き高いニーズが見込まれる。	こども未来課
育児中の親の労働環境の整備											
北海道働き方改革推進企業の認定数 ※現状値	7社 (H31)	7社	4社	6社	/	17社	35.3%	D	働き方改革に取り組む企業が社会的に評価される仕組みにより、企業の自主的な取り組みを促進する。	制度の周知を図り、認定企業数の増加を図る。	経済観光課

具体的な施策	重要業績評価指標(KPI)						達成率	進捗状況	R4事業内容	達成状況の分析及び今後の取り組み	担当課
	基準値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R2~R6累計	R6目標値					
③子どもたちの安全・安心を見守る環境づくり											
安全・安心な通学等の環境づくり											
びばいせわずき・せわやき隊登録者数 ※現状値	61人 (H31)	46人	43人	39人		67人	58.2%	C	登下校時の声かけ・見守り、一斉見守り活動等	高齢化により、会員数が減少しているところである。今後においても新規会員登録に向け、制度の周知を図る必要がある。	こども未来課
子どもの遊び場の充実											
子育て支援センター利用者数(日)	21人 (H30)	21人	22人	17人		23人	73.9%	C	子ども子育て講座を56回実施し、延べ参加者数は、大人298人 こども452人となった。また、はみんぐ祭も開催し、大人41人 こども52人の参加があった。また、子育て支援センターの利用者の1日平均利用者数 大人7.3人 こども10.0人となった。	毎月、様々なイベントをコロナ感染対策しながら開催するほか、休日開館も定期的を実施し、親子連れで利用しやすい環境づくりに取り組んできたところである。また、出生率の低下等もあり、利用者数も減少しているため、より子育て支援となるような効果的に利用しやすい環境づくりに努めていく。	こども未来課
公園の満足度 (まちづくり市民アンケート集計)	15.0% (H31)	12.8%	24.3%	15.2%		30.0%	50.7%	C	公園施設長寿命化計画に基づき遊具の更新を行った。	引き続き遊具の更新及び草刈り等維持管理に努める。	都市整備課

第2期 美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

《基本目標4》 人口減少下においても、誰もが幸せに暮らせるまちをつくる

- (1) 基本的方向
- ①ひとが健康、まちも健康なまちづくりの推進
 - ②安全・安心な地域づくりの推進
 - ③生きがいづくりの推進

(2) 数値目標

数値目標	基準値	R2 実績値	R3 実績値	R4 実績値	R2～R6 累計	R6 目標値	達成率	進捗状況	担当課
自分が健康だと思う市民の割合 (まちづくり市民アンケート集計)	64.9% (H31)	69.7%	53.3%	63.7%	/	70.0%	91.0%	B	健康推進課
住みよいまちだと思う市民の割合 (まちづくり市民アンケート集計)	44.4% (H31)	38.3%	45.8%	41.6%	/	60.0%	69.3%	C	生活環境課
生きがいを持って暮らしている市民の割合 (まちづくり市民アンケート集計)	62.7% (H31)	63.5%	66.1%	62.9%	/	70.0%	89.9%	B	生涯学習課

進捗状況の項目

A: 目標値を超えたもの
 B: 目標値の約8割以上
 C: 目標値の5割以上8割未満
 D: 目標値の5割未満
 -: 取り組んでいない

(3) 具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)

具体的な施策	重要業績評価指標(KPI)						達成率	進捗状況	R4事業内容	達成状況の分析及び今後の取り組み	担当課
	基準値	R2 実績値	R3 実績値	R4 実績値	R2～R6 累計	R6 目標値					
①ひとが健康、まちも健康なまちづくりの推進											
健康づくりの推進											
健康づくりを行っている市民の割合 (まちづくり市民アンケート集計)	65.8% (H31)	59.8%	63.4%	62.1%	/	75.0%	82.8%	B	各ライフステージに応じた健康課題に対し、健康教育等を通して実践し、様々な保健事業の機会を通じ、また保健推進員や食生活改善推進員、運動推進員を通じて、健康づくりの啓発を実施。	市民が健康づくりの情報を得て、取組ことができる体制を他部署や関係機関と連携し整備する。	健康推進課
喫煙している成人市民の割合 (まちづくり市民アンケート集計)	18.1% (H31)	17.6%	18.8%	16.0%	/	10.0%	62.5%	C	美唄市受動喫煙防止条例について、駅にタペストリーを設置し、ポスター、チラシ、ホームページ等で周知啓発を実施。クリアファイルを各学校へ配付し、たばこに関するメッセージ募集を実施。各学校から106作品の応募があり、コアビバイで展示会を実施。また、禁煙治療費助成事業を開始。	喫煙率は徐々に低下が見られているが、下げ止まりの状況にあり、子育て中の保護者の喫煙は、乳幼児健診で把握しており、まちづくり市民アンケートの実績値よりも高い状況が続いている。条例に基づき、妊婦や子どもたちをたばこの煙にさらされない環境体制づくりを強化する。	健康推進課
地域医療体制と市立美唄病院の充実											
医療環境の満足度 (まちづくり市民アンケート集計)	-	-	49.8%	53.1%	/	50.0%	106.2%	A	美唄市医師会の協力のもと救急医療体制維持 新病院建替に向けて建替え実施設計を策定 電子カルテ及び問診システムの整備 「市立美唄病院経営強化プラン」の策定	市内唯一の診療機能である救急、透析、小児等の医療を継続するとともに新興感染症の対応に向け発熱外来、ワクチン接種等に取り組む。 また、医療環境の充実のため建替え計画(基本構想・基本計画、基本設計、実施設計)に基づき新病院建替え事業を着実に進めていく。	市立病院
高齢者の介護予防等の推進											
自立高齢化率	79.9% (H30)	78.3%	78.2%	77.6%	/	82.0%	94.6%	B	貯筋体操による介護予防、認知症カフェ、認知症サポーター養成講座、認知症サポーターステップアップ講座の実施。	感染症対策を十分に講じ、貯筋体操等の介護予防事業と認知症施策を実施した。今後においても高齢者の機能低下を予防する取り組みを継続して行っていく。	地域包括ケア推進課

具体的な施策	重要業績評価指標(KPI)						達成率	進捗状況	R4事業内容	達成状況の分析及び今後の取り組み	担当課
	基準値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R2~R6累計	R6目標値					
②安全・安心な地域づくりの推進											
地域で支える環境づくり											
地域活動に参加している市民の割合 (まちづくり市民アンケート集計)	59.0% (H31)	52.8%	43.8%	46.1%		現状値より 高める	78.1%	C	地域福祉大会の開催 地域福祉活動等経費の助成 民生児童委員活動の促進	事業を通じ、市民が地域活動を行うための 支援として今後も継続してに取り組む。	地域福祉課
災害に備えた活動の促進											
災害に備えて食料と水を備蓄している 市民の割合 (まちづくり市民アンケート集計)	30.3% (H31)	33.7%	19.7%	16.9%		45.7%	37.0%	D	1日防災学校、出前講座による防災教育	出前講座等において備蓄について普及・啓 発することにより、災害による被害の軽減を 図る。	危機管理対策室
防犯活動や交通安全対策の充実											
交通事故発生件数	35件 (H30)	17件	25件	25件		現状値より 減らす	140.0%	A	・交通安全教室の実施 ・各季の交通安全運動に伴う街頭啓発 ・自動二輪車への交通安全啓発 ・飲酒運転根絶キャンペーンなど	警察署、市内の関係団体と共に交通安全運 動を展開し、市民全体の交通安全意識を高 め、交通事故防止を図る。	生活環境課
消費者相談窓口を知っている市民の割合	43.0% (H31)	40.5%	44.8%	38.5%		60.0%	64.2%	C	・市民向けに消費生活に関するパンフレット の配布 ・5月の消費者月間中に庁舎内にブースを設 置し啓発 ・消費生活展の開催	消費生活の情報提供、物価情報の収集及 び提供、消費者相談の充実により、市民の 消費生活の向上を図る。	生活環境課
③生きがいづくりの推進											
生涯学習・スポーツの振興											
生涯学習・スポーツに取り組んでいる 市民の割合 (まちづくり市民アンケート集計)	35.3% (H31)	39.4%	50.1%	37.1%		50.0%	74.2%	C	・市民カレッジの開催 ・ジョギングやウォーキングの距離測定アプリ の紹介	コロナ禍により市民の生涯学習やスポーツへ の取組が消極的になり一時的に低調な割合 になった可能性があることから、今後、数値 が好転するよう様々な形で情報発信し、生涯 学習、生涯スポーツの機会の提供に努め る。	生涯学習課
高齢者の生きがいづくり											
生きがいを持って暮らしている高齢者 の割合 (まちづくり市民アンケート集計)	60.8% (H31)	59.6%	62.1%	64.0%		70.0%	91.4%	B	老人クラブの活動支援、シルバー人材セン ターの活動支援。	老人クラブ、シルバー人材センターの支援を 実施した。感染予防のため、福祉スポーツ大 会は中止となった。新型コロナウイルス感染 症が5類感染症に移行されたことにより感染 症対策を徹底しながら福祉スポーツ大会の 再開を行い、生きがいの創出を図る。	地域包括ケア推進課
障がい者の生きがいづくり											
地域で生活できている障がい者の割合	94.8% (H30)	97.5%	94.4%	94.5%		96.7%	97.7%	B	在宅障がい者への生活サポートや日中一時 支援	障がい者や介護者の負担軽減することで、 障がい者の社会参加の促進を図る。	地域福祉課